

世界史正誤判定プリント②

以下の文章の正誤を判定し、正しければ○を、誤っていれば×を番号に付けなさい。

*×の場合、正しいものに直せるとより力が付きます。

ローマ

- 60 前4世紀のローマは、エトルリア人の王を戴いていた。
- 61 おもに大土地所有者である貴族は、パトリキと呼ばれていた。
- 62 十二表法は、慣習法を成文化したローマ最古の法である。
- 63 リキニウス＝セクスティウス法により、平民会の決議が国法とされた。
- 64 ローマは、エジプトからシチリアを奪って属州とした。
- 65 カルタゴは、ローマの将軍ハンニバルによって滅ぼされた。
- 66 ポエニ戦争後、重装歩兵として従軍した農民層は経済的に豊かになった。
- 67 グラックス兄弟は、大地主の土地所有を奨励する政策をとった。
- 68 同盟市戦争では、ローマの同盟市がローマ市民権を要求して結束し、ローマに対して反乱を起こした。
- 69 前1世紀のイタリアで起こった奴隷の大反乱を指導したのは、スパルタクスであった。
- 70 オクタヴィアヌス、アントニウス、クラッススの間で、第2回三頭政治が行われた。
- 71 カエサルは、アクティウムの海戦に勝ち、地中海世界を統一した。
- 72 ローマ帝政初期の約 200 年間は「ローマの平和」(パクス＝ローマーナ)と呼ばれている。
- 73 トラヤヌス帝のとき、ローマ帝国領が最大となった。
- 74 3世紀初めに、ローマ帝国内の全自由民にローマ市民権が与えられた。
- 75 奴隷制に基づくコロナトゥスが成立した。
- 76 テオドシウス帝は、専制君主政(ドミナートゥス)を始めた。
- 77 ディオクレティアヌスは、コンスタンティノープルをローマ帝国の首都として整備した。
- 78 イエスは、ローマに対する反逆者として処刑された。
- 79 古代ローマのカタコンベは、キリスト教徒の国教化とともに作り始められた。
- 80 ミラノ勅令によって、ローマ帝国はキリスト教を国教化した。

- 81 ニケーア公会議で、アタナシウス派が正統とされた。
- 82 ローマ法は、本来ローマ市民に適用されていたが、しだいにその対象を拡大していった。
- 83 アウグストゥスの時代を代表する詩人ホラティウスは、ホメロスの叙事詩を範として『アエネイス』を書いた。
- 84 リウィウスは『ローマ建国史』を著した。
- 85 タキトゥスは『ガリア戦記』を著した。
- 86 プトレマイオス朝は地動説を体系化した。
- 87 五賢帝の一人マルクス＝アウレリウス＝アントニヌスの著した『自省録』には、キリスト教の倫理観が色濃く現れている
- 88 アウグスティヌスは、『神の国』を著した。

古代インド

- 89 モエンジョ＝ダーロは、ガンジス川流域に栄えた都市文明の遺跡である。
- 90 インダス文字は、20 世紀に解読された。
- 91 インダス文明は、北方から侵入したアーリア人によって築かれた。
- 92 アーリア人は、ガンジス川流域に進出し、農耕を行った。
- 93 ヴァルナ制は、3つの身分からなる。
- 94 バラモン教は、『アヴェスター』を聖典とする宗教である。
- 95 仏教やジャイナ教は、祭祀階級であるバラモンに最大の支持者を見出した。
- 96 前2世紀に、チャンドラグプタがマウリヤ朝を開いた。
- 97 アショーカ王は仏教に帰依し、ダルマに基づく統治を目指した。
- 98 インドでは、マウリヤ朝時代に大乘仏教が広まった。
- 99 マウリヤ朝が衰えると、西北インドにサータヴァーハナ朝がおこった。
- 100 インドの仏教とイスラーム文化が融合して、ガンダーラ美術が生まれた。
- 101 グプタ朝は、チャンドラグプタ2世の時代に最盛期を迎えた。
- 102 グプタ朝時代に、『シャクンタラー』が書かれた。

103 アジャンター石窟の壁画に描かれた絵画は、グプタ様式の代表格とされる。

104 グプタ朝時代には、ヒンドゥー教に代わって仏教がさかんになった。

105 2世紀にハルシャ=ヴァルダナは、北インドを統一した。